

# 大阪大谷大学 教職教育センター紀要

## 第 1 号

---

ご挨拶	笠井 高芳… 1
私はここで教師になる勉強をしました	三宅 奎介… 2
《論文》	
小学校教員養成における算数的活動の意義と実際	岡部 恭幸… 3
教員の資質向上政策のあり方に関する考察 ——「採用」段階における「対策」機能に着目して——	開沼 太郎… 12
《研究ノート》	
Moodle による授業支援の実例報告	更エ 貴美… 28
《センター事業報告》	
平成 21 年度「大阪大谷大学教職教育センター」概要報告	三宅 奎介… 42 峯山美智子 川合 智子
平成 21 年度 年間行事について	岡崎由紀美… 53
実践アクセス講座——公開授業をとおして——	宇野 佳子… 68
教師のお仕事入門（小学校・中学校・高等学校体験）	徳田喜代士… 74

---

2010 年 3 月

大阪大谷大学教職教育センター

# Osaka Ohtani University

## Teacher Training Support Center Bulletin

### Volume 1

---

Message from the University President	Takayoshi Kasai	1
Message from the Center's Director	Keisuke Miyake	2
<b>《Articles》</b>		
“Mathematical activities” in primary education teacher training : its significance and teaching models	Yasuyuki Okabe	3
Effects and challenges of current university interventions to raise intending teachers' competence and ability at the recruitment phase	Taro Kainuma	12
<b>《Research note》</b>		
Practice report of the class support using Moodle	Kimi Sarae	28
<b>《Reports》</b>		
Overview of Teacher Training Support Center in 2009	Keisuke Miyake Michiko Mineyama Tomoko Kawai	42
Detailed annual report of Teacher Training Support Center activities in 2009	Yukimi Okazaki	53
Report of a course taught by practicing teachers for the cultivation of intending teachers' ability	Yoshiko Uno	68
Report of teacher training pre-practicum courses at elementary, junior high and high schools	Kiyoshi Tokuda	74

---

Teacher Training Support Center  
Osaka Ohtani University

## 【事業報告】

平成 21 年度

# 「大阪大谷大学教職教育センター」概要報告

三宅 奎介\*・峯山美智子\*\*・川合 智子\*\*\*

## 1. はじめに

教職を目指す学生を対象に、教職課程の履修から教職への就職まで、トータルで支援を行うことを目的として、平成 21 年 4 月に教職教育センターが開設された。本学で教職課程を有するのは、文学部日本語日本文学科、英米語学科、文化財学科の 3 学科と、教育福祉学部教育福祉学科、人間社会学部人間社会学科であり、多数の学生が教職課程を履修し、教員免許状の取得を目指している。これらの学生の教職への就職に対する支援は、学科やゼミおよび部署単位で行われてきたが、学科の区別なく統一した支援が出来、同じ目標を持つ学生同士が、励まし高めあい、交流できる場を提供することは、学生サービスのうえからも急務と考えられた。

## 2. 設置までの経緯

平成 20 年 12 月に各学科代表の教員、教職課程に関わる教員、関係部署の職員等で構成されたプロジェクトチームが結成され、業務内容、人員の配置、教職教育センターほか新たに結成される教職対策委員会および教職研究開発委員会の規程作成から施設に至るまで詳細な検討が行われた結果、平成 21 年 4 月の設置を目指すことが決定された。

平成 21 年 2 月には教務課、就職課の職員各 1 名が設置準備室に配属され、職員 2 名体制で、平成 21 年度の予算申請、主催する行事の計画、ホームページの作成や開設のために必要な資料、消耗品などの手配などを開始し、4 月のオープンに向けて急ピッチで準備が進められた。オープン間際の 3 月末には、新年度の 2～4 回生に対してオリエンテーションを実施。4 月始めには新入生に対するオリエンテーションを実施し、学生への周知を図るとともに積極的

---

\*大阪大谷大学教職教育センター長

\*\*大阪大谷大学教務課長

\*\*\*大阪大谷大学教務課教職教育センター

な利用の呼びかけを行った。

また、センター設置に伴い、教育福祉学部の専門教育科目である「教育学演習Ⅰ」と「教育学演習Ⅱ」を教員採用試験対策の科目として内容を見直し、文学部、人間社会学部の学生も聴講できるよう開講することとなった。

### 3. 設置の目的

本学の教育職員養成課程運営の拠点となり、学生指導、教職課程履修指導、教育実習指導および教員採用試験対策等を含めた教職指導の充実を図り、教員養成の向上に努めることを目的とする。(大阪大谷大学教職教育センター規程より)

### 4. 施 設

本学 3 号館 2 階を改装し、教職を目指す学生への支援に必要であろうと考えられる施設を整えた。開室時間および施設の概要は以下のとおりである。

開室時間

教職教育センター

平日 9:00～17:30 (事務室の窓口時間も同様)

土曜 9:00～12:30 (                   〃                   )

学生学習コーナー、授業模擬実践室、教材機器室

平日 9:00～20:00

土曜 9:00～17:00

#### ・ 教職教育センター室

センター事務室をはじめ、教員採用試験対策や幼稚園教員採用試験に関する問題集、参考書、小・中・高の教科書、教育関連の雑誌等が閲覧でき、情報検索コーナーにはパソコンが 5 台設置されている。

閲覧スペース・・・4 人用机 2 台、6 人用机 1 台、椅子 14 脚

検索スペース・・・パソコン 5 台、プリンター 1 台、椅子 10 脚

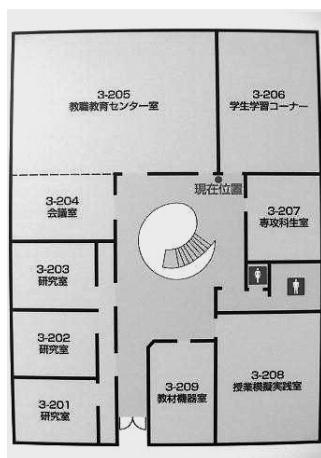
相談カウンター・・・ローカウンター 2 台、椅子 6 脚

受付カウンター・・・ハイカウンター 1 台

#### ・ 学生学習コーナー

個人・グループでの学習に利用できるスペースがあり、公立学校教員採用試験の要項、

平成 21 年度「大阪大谷大学教職教育センター」概要報告



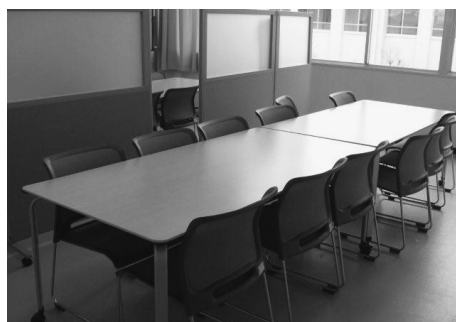
教職教育センター見取り図



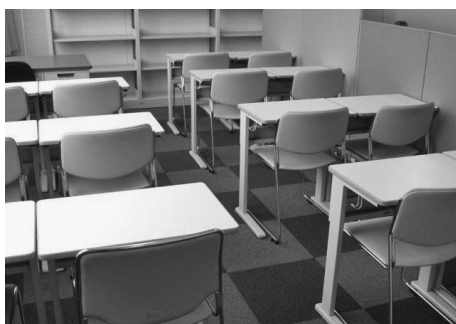
教職教育センター室



授業模擬実践室



学生学習コーナー（グループ学習コーナー）



学生学習コーナー（個人学習コーナー）



教材機器室

私立学校園の個別情報、受験結果報告書等の資料も設置している。静かに学習に取り組みたい時には個人学習コーナーで、また学生同士で話し合いながらの学習や学生相互に教え合う場としては、グループ学習コーナーを使用することができる。

個人学習コーナー・・・個人机・椅子各 15 脚

グループ学習コーナー・・・6 人用机 6 台、椅子 36 脚、可動式パーテーション 4 台

・ 授業模擬実践室

小・中学校の教室をイメージして作られた教室。模擬授業や板書の練習などにも利用でき、採用試験前には模擬面接、集団討論等の練習にも活用している。その他、学習スペースとして利用することも可能である。

高さ調節のできる個人机 42 台、椅子 42 脚

AV 機器一式

・ 教材機器室

模擬授業等で使用する教材作製に利用できる。その他、学習スペースとして利用することも可能である。

作業台 3 台、椅子 28 脚

・ 会議室

センター運営会議をはじめ、教職対策委員会、教職研究開発委員会等の会議に使用するほか、講師の控え室、来客の応対等に利用している。

テーブル 2 台、椅子 12 脚

・ ホール

センターからのお知らせや、行事の案内、各都道府県教育委員会や関係団体から送付された採用試験に関するポスター・要項、講師の募集、教師塾の案内、ボランティア等の資料、私立学校・幼稚園からの求人票等を掲示する掲示板や、パンフレットスタンド等があり、センターからの情報発信スペースとして活用している。

掲示版 4 面

パンフレットスタンド 3 台

## 5. 人員の配置

設置当時の教員、職員の配置は次のとおりである。

教員： センター長 1 名（兼務）

教授 2 名（教職教育担当）

職員： 専任 2 名（教務課教職教育センター事務室担当）

センター長は、教育職員養成課程委員会の委員長として、教育実習や介護等体験の事前、事後指導を担当している教育福祉学部の教員である。教職担当の教授 2 名は、平成 21 年 3 月まで小学校・中学校の校長を務められた教職経験豊富な教員で、週のうち平日 4 日間の 10 時～18 時までセンターに常駐し、学生からの相談、学生への指導・助言、学校現場や教育委員会との連携などを主な業務としている。

5 月からは高等学校の校長経験を持つ職員が週 3 日勤務することとなり、また、10 月からは派遣職員が 2 名（うち 1 名は後述の補助金で実施する事業のための人員）を加え合計 8 名となった。3 号館 2 階には研究室があり、センター設置の準備段階から深く関わりのある教育福祉学部の教員 2 名を含め、合計 10 名でセンターを運営することとなった。

## 6. 業 務

「大阪大谷大学教職教育センター規程」で規定されている業務は以下のとおりである。

- ① 教職課程の履修指導に関する事項
- ② 教職課程認定の申請、届出および法令遵守に関する事項
- ③ 教職課程のカリキュラム（教育課程）の検証および改善
- ④ 教育実習に関する事項
- ⑤ 介護等体験に関する事項
- ⑥ インターンシップ、学校支援ボランティア等における学校や教育委員会との連携に関する事項
- ⑦ 教員採用試験対策に関する事項
- ⑧ 教職の就職に関する指導および助言
- ⑨ 現職教員教育に関する事項
- ⑩ 教職教育研究開発に関する事項
- ⑪ その他教職に関して必要な事項

業務移管予定表

移管年度	業務	移管元	備 考
平成 21 年度	⑦・⑧	就職課	
平成 22 年度	①～⑤・⑨	教務課	
〃	⑥	教育福祉学科	インターンシップは、22 年度も学科で実施

※⑨は、新規業務  
教育職員養成課程委員会に関する業務も平成 22 年度に教務課から移管される予定である。

平成 20 年度までは、各学科、教務課、就職課等で行われてきた業務の中から教職課程や教職に関係する業務を 1 つの部署がトータルに行うことで、学生への支援を充実させるために規定された業務であるが、平成 21 年度は、設置初年度ということもあり、⑦⑧⑩⑪のみを行い、それ以外については、年度内に業務移管の準備をすることになった。

## 7. センター運営会議

センター運営上の重要な事項に関する審議・調整を行うため、「センター運営会議」が置かれている。センター運営会議は、センター長が招集し、議長として議事運営にあたる。

構成：センター長、教職教育担当教授、教育職員養成課程委員会から選出された代表者、教職対策委員会から選出された代表者、教職研究開発委員会から選出された代表者、教務課教職教育センター事務室責任者

運営会議日程（教職教育センター会議室で開催）

### 第 1 回

日時：平成 21 年 4 月 29 日（水） 12:20～13:05

議案：1. 開設以来の問題点

2. 教職対策委員会からの報告

3. 教職研究開発委員会からの報告

4. 教育後援会からの補助について

### 第 2 回

日時：平成 22 年 1 月 26 日（火） 12:15～13:00

議案：1. 「大阪大谷大学教職教育センター規程」の改訂について

2. 教職対策委員会からの報告

3. 教職研究開発委員会からの報告

## 8. 委員会

センターの業務を円滑に推進するために、以下の委員会が置かれている。

### ① 教育職員養成課程委員会

目的：本学の教育職員養成課程に関する企画・立案・研究などを目的とする。

構成：教務部長、教務部長補佐、各学科から選出された代表委員、委員会が必要と認めた関係教職員（平成 21 年度の事務局は教務課）



② 教職対策委員会

目的：教職を志望する本学学生の教育職領域への進出を拡大、促進するため、教員養成に関する教育支援の充実を図ることを目的とする。

業務：教員採用試験対策に関する事項、教職への就職に関する指導および助言、その他教員養成に関する教育支援に関して必要な事項

構成：文学部から選出された委員、教育福祉学部から選出された委員、人間社会学部から選出された委員、教職教育担当教授、教務課教職教育センター事務室職員責任者

委員会日程（教職教育センター会議室で開催）

第 1 回

日時：平成 21 年 4 月 22 日（水） 12:30～13:00

議案：1. 委員長・副委員長の選出

2. 本学の現状について

3. 今後の課題

4. 各学部への依頼事項

5. センターの施設見学

第 2 回

日時：平成 21 年 5 月 22 日（金） 11:00～12:45

議案：1. 「教育学演習 I」受講者の状況について

2. 教員採用試験受験予定の文学部・人間社会学部学生について

3. 平成 22 年度センター関連科目構想について

4. センター主催行事等について

第 3 回

日時：平成 21 年 6 月 24 日（水） 17:00～18:40

教職研究開発委員会と合同開催

議案：1. 模擬面接参加状況について

2. 平成 22 年度センター関連科目について

第 4 回

日時：平成 21 年 11 月 4 日（水） 12:15～13:00

議案：1. 教員採用試験結果について

2. 今後の対策について

第 5 回

日時：平成 22 年 2 月 10 日（水） 14:00～15:20

議案：1. 平成 22 年度キャリア教育科目について

2. 講師希望の学生について
3. 就職状況について

③ 教職研究開発委員会

目的：教員養成をめぐる諸課題について研究を行い、本学の教職教育の充実を図ることを目的とする。

業務：教員養成をめぐる諸課題の研究に関する事項、教職教育に関する競争的研究資金の獲得に関する事項、その他教員養成に関する教職教育研究に関して必要な事項

構成：文学部から選出された委員、教育福祉学部から選出された委員、人間社会学部から選出された委員、教務課教職教育センター事務室職員責任者

委員会日程

第 0 回

日時：平成 21 年 3 月 24 日（火） 10:00～11:30

場所：本館第 3 会議室

- 議案：1. 委員会の進め方  
2. 平成 21 年度の業務計画

第 1 回

日時：平成 21 年 4 月 22 日（水） 12:20～12:55

場所：本館第 2 会議室

- 議案：1. 委員長・副委員長の選出  
2. 新 GP「大学教育・学生支援推進事業」説明会の報告  
3. 平成 21 年度私立大学等経常費補助金について  
4. 今後の委員会開催について

第 2 回

日時：平成 21 年 6 月 24 日（水） 17:00～18:40

教職対策委員会と合同開催

場所：教職教育センター会議室

- 議案：1. 模擬面接参加状況について  
2. 平成 22 年度センター関連科目について

第 3 回

日時：平成 21 年 7 月 22 日（水） 16:20～19:10

場所：本館第 3 会議室

議案：平成 21 年度大学改革推進等補助金（大学改革推進事業）調書について

第 4 回

日時：平成 21 年 9 月 9 日（水） 13：05～15：00

場所：教職教育センター会議室

議案：教職教育センター紀要について

第 5 回

日時：平成 21 年 11 月 18 日（水） 12：15～13：15

場所：教職教育センター会議室

議案：1. 「教職教育センター紀要編集規程」（案）について  
2. 大学教育・学生支援推進事業報告書について

第 6 回

日時：平成 22 年 2 月 3 日（水） 12：15～13：00

場所：教職教育センター会議室

議案：1. 教職教育センター紀要について  
2. 大学教育・学生支援推進事業報告書について

## 9. 大学教育・学生支援推進事業（学生支援推進プログラム）

教職研究開発委員会が中心となって申請した文部科学省の「大学教育・学生支援推進事業」は、

【テーマ A】大学教育推進プログラム…大学における教育の質保証の取組の高度化

【テーマ B】学生支援推進プログラム…就職支援の強化など総合的な学生支援

の 2 つのテーマがあり、委員会で検討を重ねた結果、平成 21 年度はテーマ B に申請することになった。

名 称 『免許を「とりたい」から教員に「なりたい」へつなぐ学生就職支援』

期 間 平成 21 年度～平成 23 年度

概 要 免許を「とりたい」学生に対し、正課の教職課程だけでは難しい個々の学生の能力や意欲、適性を引き出し、自発的かつ学生相互に学習できる環境の整備を通じ教員に「なりたい」学生への学習支援を行うことを目的としている。

具体的な取組として以下の講座を実施する。

- ・教師の仕事入門講座
- ・学力向上基礎講座
- ・現場実践経験基礎講座

これらの 3 講座は、テキストファイルやビデオによる映像の収録等により保存され、自発的相互学習に資するためのデータベース化・テキスト化を図る。

採択までの経過は以下のとおりである。

平成 21 年 4 月	「大学教育・学生支援推進事業」説明会に出席
平成 21 年 5 月	独立行政法人日本学生支援機構に申請書類提出
平成 21 年 7 月	文部科学省より採択の結果通知 文部科学省に調書等の提出
平成 21 年 8 月	文部科学省に交付申請書の提出
平成 21 年 9 月	本年度事業の開始
平成 21 年 1 月	文部科学省より交付決定通知

## 10. 大阪大谷大学教職教育センター紀要

教職研究開発委員会では、大学教育・学生支援推進事業（学生支援推進プログラム）の申請と並行して「大阪大谷大学教職教育センター紀要」の発行を提案した。

委員会で検討後、本学の専任教員、元教員、大学院生、事務職員の教職教育ならびに教職支援に関する研究等の発表の場として紀要の発行および「大阪大谷大学教職教育センター紀要編集規程」が平成 21 年 11 月 4 日の教授会において承認された。

## 11. 教職教育センターだより

本学の教職員を対象に、センターの活動や教員採用試験に関する情報発信の手段として、「教職教育センターだより」のメール配信を実施した。

第 1 号 平成 21 年 6 月 17 日発行

- ・センター主催行事の出席状況
- ・これからの行事について

第 2 号 平成 21 年 9 月 25 日発行

- ・教員採用試験一次合格者（自治体別）
- ・センター主催行事の出席状況
- ・これからの行事について

第 3 号 平成 22 年 1 月 22 日発行

- ・教員採用試験最終合格者数（自治体・校種別）
- ・センター主催行事の出席状況

平成 21 年度「大阪大谷大学教職教育センター」概要報告

・ これからの行事について

号外 1 平成 21 年 6 月 19 日発行

・ 教員採用試験出願者数

号外 2 平成 21 年 7 月 31 日発行

・ 平成 22 年度教員採用試験一次出願者数・倍率（近畿 7 府県 4 市）

以上、教職教育センターの平成 21 年における活動を、教職対策関係行事以外の内容で纏めたものである。

平成 22 年度は新たな業務も増え、センター教職員一同新たな気持ちで、教職を目指す学生の支援を一層充実させていきたいと願っている。

## 【事業報告】

# 平成 21 年度 年間行事について

岡崎由紀美\*

教職教育センターでは、開設当初に年間行事を計画するとともに、時期に応じて必要な行事を随時企画し、実施することとした。ただし、5月にインフルエンザによる休校措置があり、4週目の行事日程を大幅に変更した。これにともない、行事が6月の教育実習期間と重なったこともあり、各行事の参加人数に影響が出た。また、教職に就いた卒業生を講師として招く行事についても、日程の調整がつかず変更となった。

行事は次ページの(表1)に示すように説明会・対策・オリエンテーションというカテゴリで分類しているので、以下、個々の行事をカテゴリ別に報告する。

## I. 説 明 会

### 1. 教員採用試験説明会

近隣自治体(大阪府、大阪市、堺市、兵庫県、京都府、和歌山県、奈良県)の教育委員会より講師を招聘し、7月に実施される教員採用試験の実施要項や各教育委員会が求める人物像などについて講演していただいた。

#### ① 大阪府教員採用試験説明会

日 時：4月15日(水)5限

参加人数：約130名

内 容：教育委員会の取り組みや求める人物像などについてDVDを用いた説明。

#### ② 大阪市教員採用試験説明会

日 時：4月22日(水)4限

参加人数：約80名

内 容：大阪市の教育現場の様子や子どもとのかかわり方についてなど。

#### ③ 堺市教員採用試験説明会

日 時：4月22日(水)5限

---

\*大阪大谷大学教務課教職教育センター

平成 21 年度 年間行事について

参加人数：約 30 名

内 容：今年度から単独採用となる堺市独自の試験実施方法や堺市教育委員会の取り組みおよびローカル情報など。

表 1 平成 21 年度 教職教育センター年間行事予定

月	日(曜日)	時間	教室	カテゴリー	行 事 名	内 容
3月	30日(月)	学科 オリエンテーション 前 or 終了後	各教室	オリ	在学生対象 オリエンテーション	教職教育センターの利用案内&行事について
	31日(火)	学科 オリエンテーション 前 or 終了後	各教室	オリ	在学生対象 オリエンテーション	教職教育センターの利用案内&行事について
4月	4日(土)	学科 オリエンテーション 前 or 終了後	第一体育館	オリ	(文・人) 学部新入生対象 オリエンテーション	教職教育センターの利用案内&行事について
		学科 オリエンテーション を含む	L(6-201)教室	オリ	(教福) 学部新入生対象 オリエンテーション	教職教育センターの利用案内&行事について
	5限 16:20~17:50	C(1-108)教室	説明会	大阪府教員採用試験説明会	各教育委員会講師による説明	
	9:30~13:20	視聴覚室 (3-103)教室	対策	有料 教職模試(出題:時事通信社)	幼・小・中・高・特支 教職・一般教養、専門教養、論作文	
	4限 14:40~16:10	J教室 (6-101)教室	説明会	大阪府教員採用試験説明会	各教育委員会講師による説明	
	5限 16:20~17:50	J教室 (6-101)教室	説明会	堺市教員採用試験説明会	各教育委員会講師による説明	
	9:30~12:50	視聴覚室 (3-103)教室	対策	有料 教職模試(出題:東京アカデミー)	小・中・高・特支 教職・一般教養、専門教養	
	13:00~15:00	C(1-108)教室	対策	4回生対象 幼稚園教諭採用試験対策講座	直前対策 外部講師による講演	
5月	9日(土)	9:30~13:20	視聴覚室 (3-103)教室	対策	有料 教職模試(出題:時事通信社)	幼・小・中・高・特支 教職・一般教養、専門教養、論作文
		14:00~16:00	A(1-101)教室	対策	4回生対象 教員採用試験対策講座	直前対策 外部講師による講演
	29日(金) 22日(金)	昼休 12:15~12:55	授業模擬 実践室 視聴覚室	説明会	兵庫県教員採用試験説明会	各教育委員会講師による説明
	11日(月)	昼休 12:15~12:55	視聴覚室 (3-103)教室	説明会	京都府教員採用試験説明会	各教育委員会講師による説明
	12日(火)	昼休 12:15~12:55	視聴覚室 (3-103)教室	説明会	和歌山県教員採用試験説明会	各教育委員会講師による説明
	18日(月)	昼休 12:15~12:55	視聴覚室 (3-103)教室	説明会	奈良県教員採用試験説明会	各教育委員会講師による説明
	中止	昼休 12:15~12:55	視聴覚室 (3-103)教室	説明会	京都市教員採用試験説明会	各教育委員会講師による説明
	13日(水)	16:20~17:10	視聴覚室 (3-103)教室	オリ	2回生対象 教職オリエンテーション 幼稚園教諭を目指すにあたって	勉強の進め方、資質の向上について 講義
	16日(土)	9:30~12:50	視聴覚室 (3-103)教室	対策	有料 教職模試(出題:東京アカデミー)	幼・小・中・高・特支 教職・一般教養、専門教養
	26日(火) 19日(火)	昼休 12:15~12:55	授業模擬 実践室 視聴覚室	オリ	2回生対象 教職オリエンテーション 幼稚園教諭を目指すにあたって(予備)	5/13(水)予備 (注)開講しないこともあります。
	6月10日(水) 20日(水)	16:20~17:10	視聴覚室 (3-103)教室	オリ	2回生対象 教職オリエンテーション 教職を目指すにあたって	勉強の進め方、資質の向上について 講義
	6月16日(火) 26日(火)	昼休 12:15~12:55	授業模擬 実践室 視聴覚室	オリ	2回生対象 教職オリエンテーション 教職を目指すにあたって(予備)	5/20(水)予備日 (注)開講しないこともあります。
	27日(水)	4・5限 14:40~17:50	J(6-101)教室	対策	4回生対象 教員採用試験対策講座 面接編	エントリーシート・面接対策(主に集団面接) 注意点および心得
	15日(金)	昼休 12:15~12:55	視聴覚室 (3-103)教室	説明会	堺・教師ゆめ塾説明会	各教育委員会講師による説明 3回生以上の学生対象に塾生募集
6月3日(水) 20日(水)	昼休 12:15~12:55	授業模擬 実践室 視聴覚室	説明会	大阪教志セミナー(大阪府)説明会	各教育委員会講師による説明 3回生・大学院1回生の学生対象に塾生募集	
6月1日(月) 25日(月)	昼休 12:15~12:55	授業模擬 実践室 視聴覚室	説明会	大阪市教師養成講座説明会	各教育委員会講師による説明 3回生の学生対象に塾生募集	

平成 21 年度 年間行事について

月	日(曜日)	時間	教室	カテゴリー	行事名	内容
6月	5日(金)	昼休 12:15~12:55	授業模擬 実践室	説明会	奈良県ディア・ティチャー・ プログラム説明会	各教育委員会講師による説明 3回生対象に塾生募集
	6日(土)	9:30~13:20	視聴覚室 (3-103)	対策	有料 教職模試(出題:時事通信社)	幼・小・中・高・特支 教職・一般教養、専門教養、論作文
	17日(水)	4・5限 14:40~17:50	D(1-109)教室	対策	4回生対象 教員採用試験対策講座 面接編	エントリーシート・面接対策(主に集団面接) 注意点および心得
5月 ~ 8月	随時	随時	掲示・HP でお知らせ	対策	面接・グループワーク練習 (集団・個人・討論・模擬授業等)	事前申し込み制 詳細は、教職教育センター窓口 もしくは、掲示・HPにてお知らせ
6月 ~ 8月	随時	随時	掲示・HP でお知らせ	対策	4回生対象教員採用(幼稚園含む) 特別対策講座 図画工作・音楽実技・小論文・体育実技	事前申し込み制 詳細は、教職教育センター窓口 もしくは、掲示・HPにてお知らせ
7月	1日(水)	4・5限 14:40~17:50	D(1-109)教室	対策	4回生対象 教員採用試験対策講座 面接編(予備)	5/27(水)・6/17(水)予備日 (注)開講しないこともあります。
	詳細は後日決定		掲示・HP でお知らせ	対策	有料講座案内のための説明会	長期休業中開催の有料講座の募集案内
	29日(水)	4・5限 14:40~17:50	D(1-109)教室	対策	4回生対象 教員採用試験対策講座 二次面接編	模擬面接(個人)・集団討論・模擬面接対策等 二次試験対策
8月 ~ 9月	詳細は後日決定		掲示・HP でお知らせ	対策	有料講座 一般教養コース・教職教養コース	時事通信社・東京アカデミー担当講師による 講義 次年度以降の採用試験に向けての学習対策
8月	随時	随時	掲示・HP でお知らせ	対策	4回生対象 教員採用試験対策講座	模擬面接・模擬授業・集団討論対策 (一次試験合格者対象)
9月	29日(火)	昼休 12:15~12:55	視聴覚室 (3-103)教室	説明会	4回生対象 講師登録説明会	講師の採用について 概要説明と登録の方法について説明
10月	28日(水)	4限 14:40~16:10	C(1-108)教室	オリ	3回生対象 教職オリエンテーション 幼稚園教諭採用試験対策	幼稚園教諭採用試験の傾向と対策 次年度の採用試験に向けて、 外部講師による講演 *就職課主催「保育所ガイダンス」と合同開催
	29日(木)	昼休 12:15~12:55	視聴覚室 (3-103)教室	説明会	4回生対象 講師登録説明会 (予備)	講師の採用について 概要説明と登録の方法について説明
11月	4日(水)	4限 14:40~16:10	A(1-101)教室	オリ	3回生対象 教職オリエンテーション 教員採用試験対策	教員採用試験の傾向と対策 次年度の採用試験に向けて、 外部講師による講演
	11日(水)	16:20~17:10	視聴覚室 (3-103)教室	オリ	2回生対象 教職オリエンテーション 教職・幼稚園教諭を目指すにあたって	幼・小・中・高・特支 勉強の進度チェックおよび資質の向上について 講義
	17日(火)	昼休 12:15~12:55	視聴覚室 (3-103)教室	オリ	2回生対象 教職オリエンテーション 教職・幼稚園教諭を目指すにあたって (予備)	11/11(水)予備 (注)開講しないこともあります。
	中止	13:00~15:00	C(1-108)教室	オリ	3回生対象 教職オリエンテーション 幼稚園教諭採用試験情報	幼稚園教諭採用試験体験談および現場の話 OGのパネルディスカッション
12月	5日(土)	9:30~13:20	視聴覚室 (3-103)教室	対策	有料 教職模試(出題:時事通信社)	幼・小・中・高・特支 教職・一般教養、専門教養、論作文
		14:00~16:00	C(1-108)教室	オリ	3回生対象 教職オリエンテーション 教員採用試験情報	教員採用試験体験談および現場の話 OGのパネルディスカッション
	16日(水)	4・5限 14:40~17:50	本館各小教室	説明会	3回生対象 教職学内セミナー 教育委員会説明会	教育委員会講師による説明会 講師が待機する各教室に学生が訪問 *就職課主催「3回生対象公務員合同 学内説明会」と同時開催
1月	17日(日)	9:30~12:50	学外会場	対策	無料 教職模試(出題:東京アカデミー)	小・中・高・特支 教職・一般教養、専門教養
	27日(水) 30日(土)	昼休 10:00~11:30	3-103 C(1-108)教室	オリ	3回生対象 教職オリエンテーション 教員採用試験情報	次年度の教員採用試験に向けての学習対策 外部講師による講演
		4限 13:00~14:30	授業模擬実践室 C(1-108)教室	オリ	3回生対象 教職オリエンテーション 幼稚園教諭採用試験情報	次年度の幼稚園教諭採用試験 に向けての学習対策 外部講師による講演 4回生からの情報
2月 ~ 3月	詳細は後日決定		掲示・HP でお知らせ	対策	有料講座 専門教養各コース	時事通信社・東京アカデミー担当講師 による講義 次年度以降の採用試験に向けての学習対策

☆その他、「教師のお仕事入門」として学校見学会と現場の若い先生のお話を伺う機会を設けた。



- ④ 京都府教員採用試験説明会  
日 時：5月11日（月）昼休み  
参加人数：約10名  
内 容：京都の学校、教育委員会の取り組みなど。
- ⑤ 和歌山県教員採用試験説明会  
日 時：5月12日（火）昼休み  
参加人数：約20名  
内 容：今年度の試験における変更点や注意点など。
- ⑥ 奈良県教育委員会説明会  
日 時：5月18日（月）昼休み  
参加人数：約20名  
内 容：過去の採用に関するデータや近年の試験傾向の他、参加学生が受験する校種ごとの詳しい説明や採用後の教育体制や研修等についての説明。
- ⑦ 兵庫県教員採用試験説明会  
日 時：5月29日（水）昼休み  
参加人数：約10名  
内 容：昨年の採用試験の様子や採用試験時の注意点、願書の記入など。
- ⑧ 教職学内セミナー（教育委員会説明会）  
日 時：12月16日（水）4・5限  
参加人数：116名  
内 容：3年生対象。教育委員会ごとに設定した教室を学生が巡回し、1コマ45分で話



写真1 教職学内セミナー

表 2 教職学内セミナー 時間割

教育委員会名	教室	14:40～15:25	15:45～16:30	16:50～17:35
		説明①	説明②	説明③
大阪府	3-103	○	○	
大阪市	授業模擬実践室	○	○	
堺市	教材機器室	○	○	○
奈良県	会議室	○	○	
和歌山県	センター室		○	○

を聞くことができる。来年度の教員採用試験に向けて、各教育委員会の取り組みや教員採用試験のことなどをお話していただいた。

(表 2) は、教育委員会ごとに説明いただいた時間と教室を示したものである。

教職学内セミナーに関しては参加学生にアンケートを実施し、以下のような感想が得られた。

- ・「教員になるために必要なこと、また、その地域の状況など聞けて、自分が必要とされるように努力しようと思いました。」(文学部)
- ・「特色や現在の取り組みなどを聴けてよかったです。何を求められているのか、どのような力をつけていけば良いのか、新たなことに気付くことができました。」(人間社会学部)
- ・「採用試験の内容や教員の魅力についてお聞かせいただき、また、教員としての自覚をしっかり持つことの大切さを改めて実感でき、よかったです。」(教育福祉学部)
- ・「『激しい』だけでなく『感激がある』という話を聞いて、改めて教師になりたいと思いました。」(教育福祉学部)

学生の参加状況を学部ごと、参加コマ数別に集計した結果は(表 3)に示すとおりである。

文学部、人間社会学部の参加者は、2つ以上の教室を訪問している学生が多い。

表 3 教職学内セミナー参加状況

	参加コマ数		
	1	2～3	計
文学部	3人	8人	11人
教育福祉学部	51人	45人	96人
人間社会学部	3人	6人	9人
合計	57人	59人	116人

※(表 1)で5月に予定していた「京都市教員採用試験説明会」は、事前に京都市教育委員会より参加希望者数の照会があり、参加希望者を募ったところ、学生からの申し出がなかったため中止とした。

## 2. 教師塾等説明会

教育委員会が実施する、教師の卵を育てるためのプログラムは通称「教師塾」と言われている。近隣で「教師塾」を実施している教育委員会から講師を招聘し、昼休みを利用して入塾のための説明会を実施した。

### ① 堺教師ゆめ塾説明会

日 時：5月15日（金）昼休み

参加人数：約 20 名

内 容：昨年度および今年度のプログラムの紹介や塾生の採用試験結果、堺市独自の取り組みや本学卒業生が活躍している様子など。受講対象者が4回生や社会人を含むのも特徴の一つである。

### ② 大阪市教師養成講座説明会

日 時：6月1日（月）昼休み（休校により日程変更）

参加人数：8名

内 容：昨年度および今年度のプログラムや講師の紹介、受講生の感想など。

### ③ 大阪教志セミナー説明会（大阪府）

日 時：6月3日（水）昼休み（休校により日程変更）

参加人数：6名

内 容：これまでのセミナーの様子をまとめたDVDの視聴、受講生の感想や欠席時の対応等について。

### ④ 奈良県ディア・ティーチャー・プログラム

日 時：6月5日（水）昼休み

参加人数：4名

内 容：今年度のプログラムと奈良県の教育について。



写真 2 教師塾のチラシ

### 3. 講師登録説明会

後期授業開始直後と採用試験最終結果発表後の 2 回実施した。先輩たちの成功例や失敗例などを交えて、教職教育センター長より説明を行った。学生の希望状況を把握し、きめ細やかな支援を行うため「講師希望調査票」を配布し、提出を依頼した。

① 第 1 回 9 月 29 日（火）昼休み／参加人数 100 名

教員採用試験の最終結果発表前のため、二次試験の結果を待つ学生が参加したことで、多数となった。

② 第 2 回 10 月 29 日（木）昼休み／参加人数 44 名

## II. 対 策

### 1. 対策講座 4 回生対象

① 教員採用試験対策講座

ア 一次筆記試験直前対策

日 時：5 月 9 日（土）14 時～16 時

参加人数：72 名

内 容：2 ヶ月後に迫った採用試験に向けて外部講師による重点対策についての講義。

近年の採用試験の傾向から、注意点、頻出問題などについて過去の問題を用いながらの説明と直近の「教育時事」についての解説。

イ 面接対策講座

日 時：5 月 27 日（水）4・5 限

参加人数：85 名

内 容：教職教育担当教員による講義とグループワーク等。面接を受ける際の注意点や心構え、自己 PR の組立て方などを説明後、エントリーシートの作成練習。

ウ 面接対策講座

日 時：6 月 17 日（水）4・5 限

参加人数：22 名

内 容：5 月 27 日に実施した内容の復習。

エ 特別支援教育について

日 時：7 月 8 日（水）4 限

参加人数：76 名

内 容：本学教育福祉学部教員による講義。筆記試験に必出である特別支援教育について現場や子どもたちの状況を交えながら説明。特に特別支援教育の免許状を取

得しない学生にとっては学ぶ機会が少ないため講座として開催した。

オ 模擬面接編

日 時：7月1日（水）4・5限

参加人数：43名

内 容：参加者全員を対象に模擬面接を実施した。教職教育担当教員が面接官役を務め、学生一人当たり一分で自己 PR を行った。

カ 二次面接編

日 時：7月29日（水）4・5限

参加人数：60名

内 容：教職教育担当教員より、二次試験の模擬授業や場面指導などについて解説。

② 幼稚園教員採用試験対策講座

ア 筆記試験直前対策

日 時：4月25日（土）13時～15時

参加人数：21名

内 容：外部講師を招聘し、夏と秋に行われる公立幼稚園の採用試験対策についての講演。特に自治体による幼稚園教員採用試験の違いや近年の採用動向、試験の傾向について例題の解説なども交えて説明。

イ 採用試験対策講座

日 時：7月22日（水）5限

参加人数：7名

内 容：現場の指導経験豊かな外部講師を招聘し、幼稚園教員採用試験で求められる人物像や注意点、現場の様子などをお話しいただいた。また、絵本の読み聞かせ練習なども行った。

③ 模擬授業対策

大阪府と堺市の二次試験で模擬授業が実施されることから、模擬授業対策を強化する必要性が生じ、学内の教員に協力を呼び掛け、教科ごとに模擬授業の対策日を設けた。授業力の向上を図るために個々の指導はもちろんだが、学生たちが互いの授業を見学し、比較できるのも目的の一つである。

教科ごとの対策日は、以下の通りである。

ア 英語の模擬授業およびグループディスカッション対策集合日

8月7日（金）昼休

8月10日（月）2～3限

8月19日（水）3限

平成 21 年度 年間行事について

イ 体育科の模擬授業対策日

- 8 月 21 日 (金) 2～4 限
- 8 月 26 日 (水) 2～3 限

ウ 小学校国語科、中学校国語科〈堺市対策〉

- 8 月 3 日 (月) 2～4 限
- 8 月 4 日 (火) 2 限
- 8 月 7 日 (金) 3～4 限

④ 面接・グループワーク等練習

6 月第 1 週から 9 月中旬までの連日、グループ面接、個人面接、集団討論、場面指導、模擬授業の練習を実施した。練習は予約制とし、職教育センター窓口に設置した面接予約表の希望の日時に名前を記入することとした。

ア 第一次試験策 面接練習

期間：6 月 5 日～7 月 17 日  
参加人数：延べ 253 名

イ 第二次試験 面接練習

期間：7 月 20 日～9 月 11 日  
参加人数：延べ 347 名

面接練習の実施にあたっては、学内の教員にも面接の指導を依頼したことで、面接方法が異なる様々な練習ができた。(表 4) は面接予約表である

8 月 第 1 週 ( 日～ 日)										模擬面接/模擬授業 予約表									
1 日		2 日		3 日		4 日		5 日		6 日		7 日		8 日		9 日		10 日	
10:00-11:00	11:00-12:00	10:00-11:00	11:00-12:00	10:00-11:00	11:00-12:00	10:00-11:00	11:00-12:00	10:00-11:00	11:00-12:00	10:00-11:00	11:00-12:00	10:00-11:00	11:00-12:00	10:00-11:00	11:00-12:00	10:00-11:00	11:00-12:00	10:00-11:00	11:00-12:00
12:00-13:00	13:00-14:00	12:00-13:00	13:00-14:00	12:00-13:00	13:00-14:00	12:00-13:00	13:00-14:00	12:00-13:00	13:00-14:00	12:00-13:00	13:00-14:00	12:00-13:00	13:00-14:00	12:00-13:00	13:00-14:00	12:00-13:00	13:00-14:00	12:00-13:00	13:00-14:00
14:00-15:00	15:00-16:00	14:00-15:00	15:00-16:00	14:00-15:00	15:00-16:00	14:00-15:00	15:00-16:00	14:00-15:00	15:00-16:00	14:00-15:00	15:00-16:00	14:00-15:00	15:00-16:00	14:00-15:00	15:00-16:00	14:00-15:00	15:00-16:00	14:00-15:00	15:00-16:00
16:00-17:00	17:00-18:00	16:00-17:00	17:00-18:00	16:00-17:00	17:00-18:00	16:00-17:00	17:00-18:00	16:00-17:00	17:00-18:00	16:00-17:00	17:00-18:00	16:00-17:00	17:00-18:00	16:00-17:00	17:00-18:00	16:00-17:00	17:00-18:00	16:00-17:00	17:00-18:00

④ 特別対策講座 実技・小論文対策

学内教員の協力を得て、複数回にわたり対策講座を実施した。実施にあたっては、事前申込制とした。

ア 音楽実技対策

7月1日（水）昼休みに教育福祉学部の教員より、講座の進め方について説明を行い、各自の課題決定と今後の日程調整を行った。その結果、以下の日程を設定し、自由参加とした。

参加人数：33名

日 時：7月29日（水）5限

8月1日（土）13時～17時

8月5日（水）5限

8月18日（水）10時～15時

イ 小論文対策

教育福祉学部の担当教員が、学生の受験自治体別に対策資料と課題を渡し、課題が出来次第担当者に提出。教員は2日後に添削した課題を返却し、学生はそれを元に再度書き直し提出。これを試験まで複数回繰り返すこととした。

参加人数：35名

日 時：6月30日（水）から開始

ウ 体育実技対策

教員採用試験で課される跳び箱、マット、ハードル、水泳について教育福祉学部の教員と非常勤講師2名で指導にあたった。前半に体育館内の競技、後半に水泳を実施した。

参加人数：34名

日 時：7月11日（土）・18日（土）9時～12時半

エ 図画工作対策

午前は、教育福祉学部の教員から注意点などについての講義。午後からは、課題の制作を行い、その制作物について指導を行った。

参加人数：12名

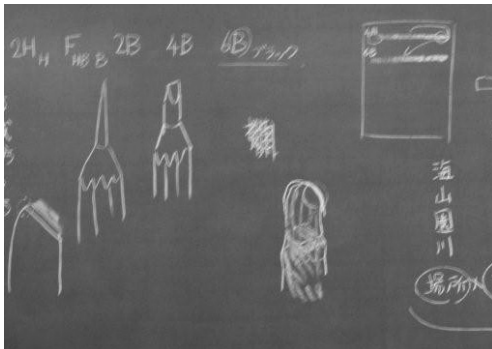


写真3 図画工作対策



写真4 体育実技対策

日 時：7月18日（土）10時～16時

## 2. 教職模試

時事通信出版局および東京アカデミーによる模擬試験を学内で前期に5回、後期に1回実施した。また1月には、学外実施の模擬試験についての申し込み手続を行った。受験対象学年は限定していないが、前期の受験者は、大部分が4回生で、後期は、次年度に教員採用試験を受験する予定の3回生、4回生、大学院生および専攻科生が受験した。

- ① 4月18日（土） 受験者数：31名 出題：時事通信出版局
- ② 4月25日（土） 受験者数：23名 出題：東京アカデミー
- ③ 5月9日（土） 受験者数：17名 出題：時事通信出版局
- ④ 5月16日（土） 受験者数：31名 出題：東京アカデミー
- ⑤ 6月6日（土） 受験者数：21名 出題：時事通信出版局
- ⑥ 12月5日（土） 受験者数：12名 出題：時事通信出版局
- ⑦ 1月17日（日） 受験者数：48名 出題：東京アカデミー 学外で実施

## 3. 外部講師による対策講座（教育後援会推奨講座を含む）

当初は、夏期休暇中に平成21年度実施の教員採用試験二次試験対策、および平成22年度受験予定の学生を対象とした小学校学習指導要領コースと小学校教科内容コースおよび一般教養の2つのコースを計画し、事前説明会を7月15日（水）昼休みに3-103教室にて開催したところ21名の参加があったが、申込者が定員に満たず中止となった。

春期休暇中は、中止となった夏期休暇中の2コースに加え教職教養コースの合計3コースを開講することとした。事前説明会は、平成22年1月13日（水）昼休みに3-103教室にて開催し、約50名が参加した。①は教育後援会からの補助でテキスト代のみで受講できる。②③については、有料である。

講師はいずれも時事通信出版局。

### ①教職教養コース（教育後援会推奨講座）

日 時：2月22日（月）～3月5日（金）のうち月火木金

8日間 2限～4限

申込人数：110名

内 容：教職教養（教育時事、教育心理、教育原理、教育法規、学習指導要領、生徒指導、教育史）の頻出事項を講義し、問題演習を通じて得点力を身につけることを目的としている。



②一般教養対策コース（小学校教科内容対策を含む）

日 時：3月12日（金）・15日（月）・16日（火）・17日（水）

4日間 2限～4限

申込人数：22名

内 容：小学校の専門教養で出題される主要4教科（国語、算数・数学、社会、理科）  
についての講座。一次試験の一般教養、二次試験の小学校教科内容対策として  
実施。

③小学校学習指導要領対策コース

日 時：3月9日（火）・10日（水）2日間

2日間 10：40～12：40、13：30～15：30

申込人数：14名

内 容：二次試験に実施される小学校の専門教養主要4教科の学習指導要領についての  
講座。特に大阪府に重点を置いた内容で構成した。

④DVD 講座

教育後援会からの補助で、「教員採用試験対策サクセス講座 実力練成シリーズ一般教養  
（人文・理数）」（DVD）を購入し、学生が随時、教職教育センター内のパソコンで視聴できる  
ようになった。

利用人数：延べ17名

### Ⅲ. オリエンテーション

1. 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員を目指す学生対象もしくは、すべての校  
種を対象としたオリエンテーション

①2・3回生対象「教職を目指すにあたって」

日 時：6月10日（水）昼休み〔欠席者対応：6月16日（火）昼休み〕

参加人数：31名〔37名〕

内 容：インフルエンザによる休校措置で日程が変更になった。年度当初は、2回生を  
対象としていたが、3回生にも広げ実施した。

②3回生対象「今後の勉強の進め方について」

日 時：10月7日（水）4限

参加人数：76名

内 容：年度当初の計画にはなかったが、3回生の活動状況や学習の進行状況を把握  
し、後期の学習に繋げるために実施した。前半の60分間で、教育福祉学部教

員が学習のすすめ方について講義を行い、後半の 30 分間では、採用試験の体験談や学習方法について、一次試験に合格した 4 回生 4 名から話を聞く機会を設けた。

③ 3 回生対象「次年度の採用試験に向けて」

日 時：11 月 4 日（水）4 限

参加人数：100 名

内 容：外部講師からの具体的な説明。大阪府の教員採用試験の募集要項やエントリーシートでの注意点や対策、また、21 年夏に大阪府で出題された問題の解説をまじえ、解答時の注意点や頻出分野などについて講義を受けた。実際の問題やエントリーシートに触れる機会となった。

④ 2 回生対象「勉強の進捗チェックおよび資質の向上」

日 時：11 月 11 日（水）16:20～17:10

参加人数：20 名

内 容：前期のオリエンテーションからの勉強の進み具合を確認するために実施した。また、3 回生に進級するまでに学習習慣を定着させることも目的として実施した。

⑤ 3 回生対象「先輩による体験談」

日 時：12 月 5 日（土）14:00～16:00

参加人数：20 名

内 容：昨年度もしくは、本年度の教員採用試験に合格した本学の卒業生を招き、教員採用試験の体験談や学校現場の話を伺った。学生との交流時間を多く取ることで、勉強方法や面接対策など経験者にしか分からない貴重な情報を交換することができた。

⑥ 3 回生対象「春休みの学習について」

日 時：1 月 27 日（水）昼休み

参加人数：83 名

内 容：教育福祉学部の教員が、春休み中の学習方法について講義した。

これまでの学習方法やボランティアなどを振り返り、自分に合った今後の学習方法や対策を見つけ



写真 5 教職オリエンテーション

てもらうためのアドバイスをを行った。

## 2. 幼稚園教員を目指す学生対象のオリエンテーション

### ① 2・3 回生対象「幼稚園教諭を目指すにあたって」

日 時：5 月 13 日（水）16:20～17:10

〔欠席者対応：5 月 26 日（火）昼休み〕

参加人数：64 名〔7 名〕

内 容：学生からの「どのように学習を始めたらいいのかわからない」という質問に  
えるため、教職教育センターにある参考書や資料などを提示しながら、情報収  
集の方法や学習方法、ボランティアや園見学の重要性を説明した。

### ② 3 回生対象「幼稚園教諭採用試験情報」

日 時：10 月 28 日（水）4 限

参加人数：80 名

内 容：外部講師による次年度の採用試験に向けての対策や情報収集、近年の幼稚園教  
員の採用動向のオリエンテーション。保育士との一括採用を実施する市町村が  
増加し、幼稚園教員の採用試験でも保育士資格が必要な自治体もあることか  
ら、就職課主催の保育所ガイダンスと合同で開催した。

### ④ 3 回生対象「幼稚園教員採用試験情報・先輩による体験談」

日 時：1 月 27 日（水）4 限

参加人数：30 名

内 容：講師である卒業生との日程調整上、11 月 21 日（土）と 1 月 30 日（土）の予

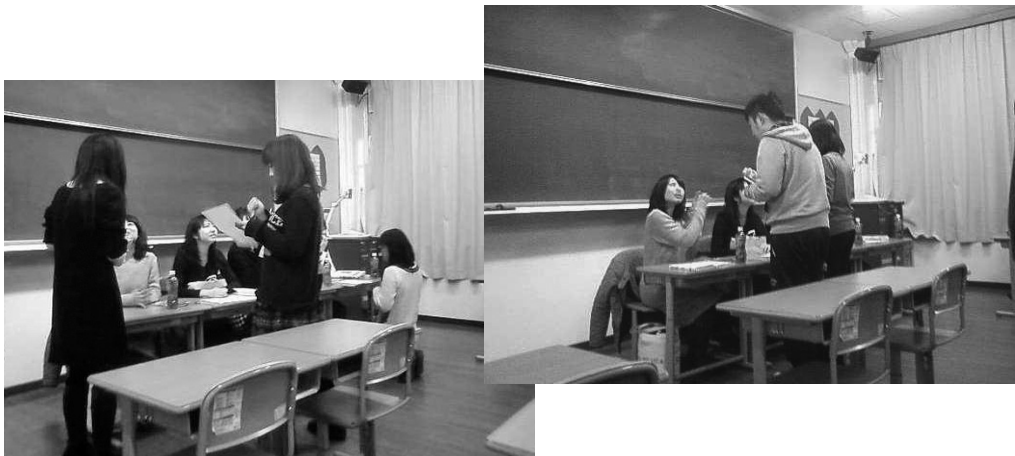


写真 6 幼稚園教員採用試験情報

定を変更し、1月27日（水）4限に実施した。

すでに幼稚園教員として就職先が決まっている4回生をパネリストに迎え、体験談や教職教育センターで用意した質問に対して、答えてもらったあと、3回生と自由に交流する時間を多く設けた。

#### IV. おわりに

年度当初のオリエンテーションにはじまった行事も1月末のオリエンテーションで、一年間の行事をほぼ無事に終えることが出来、学生の反応にも手応えを感じるようになった。教職教育センター開設当初は、学生たちへのアナウンスが行き届かず、センターの役割や利用方法などを理解してもらうことが大きな課題であった。また、行事の参加者やセンター利用者も一部の学生のみという感じが否めなかったが、掲示板が整備されたこと、口コミで情報がひろがったことが相まって、後期からは学生の反応に手ごたえを感じ始めた。

しかしながら、まだ行事への参加頻度の高い学生はごく一部にしかすぎず、教職を志望する学生全体の底上げが、大きな課題である。

今後は、学生が教職に興味を持ち意欲を高めるための行事を企画して、満足度を高める支援を実現するために、個々の行事に対する学生の声に耳を傾け、成果と課題を明確にし、反省や改善を重ね、教職教育センター全体の取り組みと連動しながら更なる充実をはかりたい。

## 【事業報告】

# 実践アクセス講座——公開授業をとおして——

宇野 佳子\*

## 1. 目 的

昨今、幅広い教養、実践的な体験から学ぶもの、子どもとうまくコミュニケーションをとる能力等が教員養成教育の在り方として問われているところである。

教員の資質向上につながる実践的な指導力を備えた新任教員の養成のため、教育委員会や近隣の小中学校に協力をいただき、指導主事、現職教員や教員経験者、新規採用教員等の体験に基づく講演を実施した。

## 2. 内 容

以下のとおり全 15 回の講演を実施した。個々の概要は、講演の要旨を授業担当者がまとめ、感想をくわえたものである。正課内授業を利用した講演であるため、通常、履修者以外の学生は受講できないが、公開授業として広く学生に参加を呼びかけ、講座の内容については可能な限りビデオ収録を実施した。当日授業に参加できなかった学生は、授業の空き時間等を利用し教職教育センター内のパソコンで閲覧することができる。

◎平成 21 年 10 月 2 日（金）

テーマ：「教職をめざすにあたって」

講 師：園田学園女子大学教授 鍛冶 彰先生

概 要：大阪府をはじめ近畿・東京など全国の教員採用テストの状況・採用の結果・求められる人物像・教育をめぐる諸問題など、データをもとに指導していただいた。また、本当に教員になりたいかの自己診断「あこがれの先生は？」はワークシートを用いて、気持ちの整理・動機づけをグループ学習の形態で指導されるものであった。今後の授業にグループ学習を取り入れる授業展開も体験でき、とても活

---

\*大阪大谷大学教職教育センター担当教授

動的な授業となり有効であった。

◎平成 21 年 10 月 9 日（金）

テーマ：「学力の向上について」

講師：大阪府教育委員会市町村教育室小中学校課主任指導主事 坂本暢章先生

概要：「学力の定義・これから求められる学力」では、学生にとって学習意欲（主体的な学習態度）が学力に入ることが、新鮮であったようだ。そして、「全国学力・学習状況調査」から見えてきた大阪府の課題と学力向上の方策としての改善への取り組み、今求められる教員像・授業等について多くの情報をいただき、学生は、教員採用選考テストに向けて一層取り組みねばならないという気持ちにつながったと思われる。

◎平成 21 年 10 月 16 日（金）

テーマ：「生徒指導について」～子どもの心に寄り添う生徒指導～

講師：大阪府教育委員会市町村教育室児童生徒支援課主任指導主事 中村昌子先生

概要：「子どもと接するときの基本的な姿勢」について、たくさんの事例をあげながら指導していただいた。永遠の課題である「ほめ方・叱り方」についても、子どもの目線で具体的にやさしく言葉で、時に厳しくなど、学生にとって大いに勉強になった。また、大阪府教育委員会の「いじめ対応プログラム」により予防と対応についての紹介もあった。なによりも、先生自身の体験を具体的に取り入れて話された人間味あふれる授業に学生は真剣に聞き入っていた。

◎平成 21 年 10 月 28 日（水）

テーマ：「ぬのしょう、タウン・ワークス」～小学校における総合的な学習の実践～

講師：松原市立布忍小学校教諭 岡林美紀先生

概要：「ぬのせ」という「タウン」に出かけ、子ども達を中心となつての「ワークス」、つまり、参加・体験・交流を通して、子ども達が主体的に学ぶ学習プログラム、「ぬのしょう、タウン・ワークス」の実践を、この間、布忍小学校が大切にしてこられた集団づくりの課題と結びついた取り組みとして、子ども達、保護者の方々の具体的な姿を通して話していただいた。子ども達が仲間とともに成長していく姿に実践の確かさを実感させていただいた。

◎平成 21 年 10 月 29 日（木）

テーマ：「総合学習、子どもが輝くとき」

講師：交野市立長宝寺小学校教諭 村田憲一先生

概要：総合学習は大切な科目だが、教育実習で総合学習を学んだ学生は少数である。「学校は総合学習をしていないのではないのか」との問いに村田先生は自らの取り組みを紹介してくださいました。学級での話し合い、コリアタウンでの学習、買い物をしながらお店の人との交流体験をつうじて「自然に子どもたちに多文化共生の感覚が身につくことこそが大切」と実感させられた。これこそがこの取り組みのねらいである。ゲストの取り組みに学生たちはやっとな総合学習について向かい合って考え始めたようである。

◎平成 21 年 10 月 30 日（金）

テーマ：「人権教育について」

講師：堺市立大泉小学校校長 餅木哲郎先生

概要：「人権教育って何？」という疑問に対し、「子どもの人権を守るために行う教育とは、一人ひとりを大切にする教育である」と結論づけ、ていねいに解かりやすく指導していただいた。特に、前任校の大仙西小学校での取り組みにおいては、本学出身の 2 名の教師に対する指導の様子を熱く語っていただき、先輩の活躍する姿に学生は大いに感激したようである。その後、先輩の授業を参観できる機会があり、参加した学生はあこがれの先輩と対面し教職への意欲が一層高まった。

◎平成 21 年 11 月 6 日（金）

テーマ：「特別支援教育について」

講師：大阪府教育センター授業力向上指導員 川戸明子先生

概要：『ともに学び、ともに育つ』をサブテーマとして「特別支援教育は教師の常識」・「理解と支援の基礎」を 2 本柱に解かりやすく指導していただいた。教員の心得として、通常の学級の中に特別な教育的ニーズの必要がある子どもがいる場合、その子どもへの適切な教育的支援をあらゆる場において実施することが基本であると強調された。さらに、常に「子どもの立場に立って考える」「子どもの気持によりそう」ことが重要であると強調された。

◎平成 21 年 11 月 6 日（金）

テーマ：「言葉の大切さと授業づくり」

講 師：大阪狭山市教育委員会教育グループ

授業づくりアドバイザー 山本 章先生

概 要：「国語科」＝「言葉の力」をつけることの大切さを、授業演習①（『文字の音（一音）を表現してみよう』－音読を通じた理解と表現の授業－）、授業演習②（詩教材『鹿』の授業）を柱に、模擬授業をまじえて、指導して頂いた。

新学習指導要領は、各教科においても言語活動の重視を打ち出している。「国語科」の授業の在り方を学ぶだけでなく、学生自身の日々の言語活動を振り返る意味でも、意義深い内容の講義であった。

◎平成 21 年 11 月 11 日（水）

テーマ：「三中 ドリーム・ワークス」～中学校における総合的な学習の実践～

講 師：松原市立松原第三中学校教諭 松岡日出雄先生

概 要：松原第三中学校の総合的な学習「三中 ドリーム・ワークス」は、自分の生き方づくり、自他を尊重する豊かな人間関係づくり、自分の夢づくりを大きな柱として実践されている。

保護者・地域の方々が参画される職場体験学習、第三中学校区の幼・小・中を中心に地域が一体となって取り組まれるヒューマンタウンフェスティバル等の取り組みは、生徒の成長の大きな基盤となっていることを、あらためて学ぶ機会となった。

◎平成 21 年 11 月 12 日（木）

テーマ：「職場体験は未来の自分探し ～1 年から始める職場学習～」

講 師：堺市立さつき野中学校教頭 高井 潤先生

概 要：中学校での総合学習は「職場体験」等キャリア教育を中心とした取り組みが一般的であるが、その中でさつき野中が実践した総合学習は、「1 年生からの職場体験・地域の公園の遊具考案・会社とジョイントした新型自転車の考案」等の取り組みを紹介していただいた。受講生は「総合の授業は楽しい」など中学校で実際に行われている取り組みに強い関心をもったようである。

◎平成 21 年 11 月 18 日（水）

テーマ：「これからの学校は授業改革 ～ベテラン教員の授業づくり～」

講 師：門真市立大和田小学校教諭 高山拓也先生

概 要：教職に関する科目として開講している「教職研究」では学力問題や授業づくりに



について考えてきた。学校現場からはその内容にふさわしい取り組みをしている高山先生をお招きし、工夫した授業をどのように展開しているか、子どもの意欲はどうかなどについて話していただいた。受講生は教育実習を来年に控えた2回生で、授業の見方や子どものとらえ方、教材研究の重要性などについて改めて考えたようである。ある学生は「教師が楽しい授業は子どもも楽しい」と言った先生の言葉にとっても共感していた。

◎平成 21 年 11 月 19 日（木）

テーマ：「グローバルな視野で自分の生き方を考えよう」

～博物館や JICA の情報～

講師：門真市立第六中学校教諭 杉江ゆかり先生

概要：博物館学芸員を招いた「ミュージアムをつくろう」や「プロジェクトアドベンチャー」など中学校の総合学習で取り組んでこられた多彩な事例を紹介していただいた。学生の感想文に「これまで私は、生徒の意欲や関心の赴くままに進めているのではないかと思っていた。ねらいや計画が明確で下準備がしっかりしているのに驚いた」とか「中学生でもこんなにまで出来るのだな」等と書かれていた。これこそがこの「総合的学習の研究」で求めている学生の意識変革である。

◎平成 21 年 11 月 25 日（水）

テーマ：「子ども 商店」の取り組みを中心に

～小学校における総合的な学習の実践～

講師：富田林市立錦郡小学校校長 松村弘治先生

概要：錦郡小学校では、「総合的な学習の時間」の一環として、毎年秋に全校挙げて、それぞれの仕事の難しさや、働く人たちの苦労等を、子ども自身が店を出すことによって学習を深める「子ども 商店」に取り組んでおられる。これは、「錦郡小学校区地域教育協議会」を中心とする地域あげての行事となり、地域の方々も楽しみに待っておられる。錦郡小学校の先生方の地域や子ども達に対する思いに学ぶとともに、「地域の学校」としての学校のあり方を学ぶとてもいい機会となった。

◎平成 21 年 12 月 5 日（土）

テーマ：「新任教員奮戦記 ～教採対策も教えて～」

講師：河内長野市立加賀田小学校教諭 三浦悠子先生

大阪市立南恩加島小学校教諭 辰見純子先生

概要：教育実習を終えた学生に、これからの自分を思い描いてもらうため、新任教員を招聘し、それぞれの取り組みを話していただいた。昨年まで大学のクラブや授業を共に過ごした先輩が、子どもや保護者について目を輝かせて話す姿にあこがれと共感を持ち、しっかりとモチベーションを高めたようである。現4回生も大勢聴講に来て、授業後は積極的に質問をしていた。

◎平成22年1月6日（水）

テーマ：「新任教員の学級づくり ～子どもの行動にはそれぞれの理由がある～」

講師：門真市立脇田小学校教諭 吉野亜紀先生

箕面市立豊川南小学校教諭 小島江利子先生

概要：来年度、教育実習にいく2回生に担任の喜びや楽しさを知ってもらう目的で、授業がない冬休み中の新任教員を招聘し、主に子どもの様子について話していただいた。それぞれに特色がある2つの学校の、子どもの実態にあった取り組みを話していただいたが、学生もその地域差に驚いているようであった。

### 3. 成 果

体験を基に実践を話して下さる授業やワークシートを使用した参加型の授業などもあり、それぞれのテーマに沿って、興味深く解かりやすい内容の講演であった。

専門的内容だけでなく、授業の形態・展開の仕方等に関する様々な工夫を学ぶことができる講演内容に対する学生の感想は、「解かりやすく楽しかった。実際の学校現場では本当にいろいろな事象があることがわかった。また、話が聞きたい」等と好評であった。

### 4. 今後の課題

公開授業として実施した場合の問題点は、以下の2点であり、今後の検討課題である。

- ・教員を志望する学生に広く啓発し、聴講生を増やすための周知方法の工夫
- ・授業の開講日と招聘する講師の日程調整への配慮

【事業報告】

## 教師のお仕事入門 (小学校・中学校・高等学校体験)

徳田喜代士\*

### 1. 目 的

この講座は以下の2つの目的で実施したものである。

- ・小学校、中学校、高等学校を訪問し、学校現場の様子を知る。
- ・児童・生徒との交流を深める。

### 2. 対 象

- ・文学部（日本語日本文学科、英米語学科、文化財学科）、教育福祉学部教育福祉学科、人間社会学部人間社会学科の1回生

### 3. 内容（場所・年月日・参加者数）

◎小学校 . . . . . 富田林市立錦郡小学校

第1回 平成21年 6月10日（水） . . . 42名

第2回 平成21年 6月24日（水） . . . 52名

第3回 平成21年11月18日（水） . . . 19名

◎中学校・小学校 . . . . . 堺市立さつき野中学校・さつき野小学校

第1回 平成21年 9月16日（水） . . . 7名

第2回 平成22年 2月18日（木） . . . 7名

◎高等学校 . . . . . 大阪府立河南高等学校

第1回 平成21年 9月15日（水） . . . 7名

第2回 平成22年 2月18日（木） . . . 9名

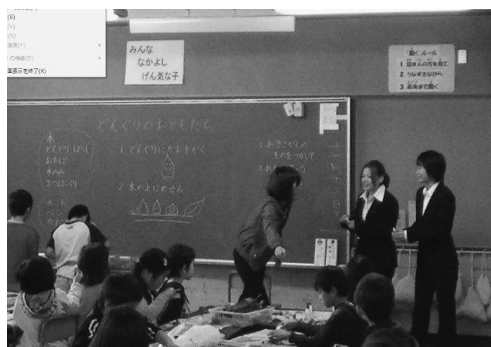
---

\*大阪大谷大学教職教育センター担当教授

## 4. 実施概要

### ◎小学校では・・・

各学級で授業を参観し、休憩時間に児童と交流した。その後、学校長から、錦郡小学校の取り組み、児童の様子について説明を受けた。



於：錦郡小学校

### ◎中学校では・・・

各学級にて、3・4限の授業を参観し、昼食を共にしながら、生徒と交流を深めた。午後には、小中連携校である堺市立さつき野小学校の授業も参観させていただいた。

### ◎高等学校では・・・

各学生の教員免許の教科に相当する授業を、3・4限に渡り参観した。その後、教頭および進路部長から学校の様子等を話していただいた。

## 5. 参加学生の感想

参加学生からは、以下のような感想があった。

- ・「はじめて、先生と呼ばれ、うれしかった」
- ・「あらためて、教員になりたいという思いが強くなった」
- ・「もっと、学校現場を知りたい」
- ・「早く、子ども達と話したい、かかわりたいと思った」
- ・「生徒ではない立場から学校の様子を知れて、よかった」
- ・「機会があったら、また、ぜひ参加したい」

## 6. 成 果

教員になりたいという思いを持って入学してきた学生が、1回生という早い段階で、学校現場を訪問することの意義をあらためて感じた。学生は、具体的な「学校現場を知る」「子どもを知る」という体験を通じて、教員になりたいという夢の実現をめざし、目的意識を持って大学生活を送ることの大切さを再確認してくれたと思う。それは、何よりも参加した学生が、きりっとした姿勢で学校を訪問し、生き生きと児童・生徒の交流する姿、去りがたく児童・生徒

と別れを惜しむ姿に表れていた。

インターンシップ、学生ボランティア活動等に参加できていない学生にとって、教育実習前の取り組みとしても、意義深いものがあった。

## 7. 課 題

小学校への訪問は、大学の授業期間中であり、対象学生全員の講義がない時間帯ということもあり、また、本学の近隣の小学校でもあるということで、多数の参加者があった。しかし、訪問時間が短く、じっくり見学・交流できないという課題を残した。

一方、中学校、高等学校については、夏季休暇期間、春季休暇期間中ということもあり、参加者が少なかった。学生へのアピールを一層、工夫する必要がある。

また、高等学校においては、生徒との交流を深める機会を持てなかった。実施方法については今後の検討事項でもある。

大阪大谷大学教職教育センター紀要  
第 1 号

2010 年 3 月 10 日発行

編集発行 大阪大谷大学教職教育センター  
〒584-8540 大阪府富田林市錦織北 3 丁目 11-1  
電話 (0721) 24-9891